

第 21 回 全国高等専門学校デザインコンペティション 2024 in 阿南 「繫」

空間デザイン部門 募集要項

【テーマ：タテ×ヨコ】

【課題概要】

私たちの社会は何度となく災害に襲われ、避難し、時には被災し、支えあい、街や制度を直し、やがてくる次の災害に備え、命を受け継いできました。みなさんが生まれてからの約 20 年間にも、日本では大きな地震や津波、原発事故、火山噴火、毎年の豪雨や洪水が起こり、世界に目を向ければ自然災害だけでなく各地で紛争も続いています。今後、みなさんの生きていく社会で何が起こるのか、そのすべてを想像することは困難ですが、それでもみなさんは「災間」を生き抜き、あなたの生き方が友人、家族、地域を変えていきます。

災害後に噴出する様々な課題は災害前からすでにあった課題がさらに加速して現れてきたものです。例えば災害後には人口減少や地域産業の衰退が進み、災害前の水準に戻るには多くの時間と投資が必要になります。また、平時でも復興事業を進める際にも縦割りの弊害や横つなぎの重要性などはよく指摘されることです。

さあ、まずは、あなたの暮らす地域の課題や予想される災害について知り、あなた自身が災害に対してどのように生きるのかを考えてみてください。そのためには何が必要で、どのような可能性に満ちているでしょうか。建築学、土木工学、都市計画学、農村計画学などの既存の空間デザイン手法にとらわれず、他の工学、芸術、文学、教育、文化財、医療、商業などの地域資源と「繫」りながら、あなたの生き方を支える新しい空間デザインの可能性を提案してください。

1. 設計条件

- ・用途、規模、敷地は自由とする。
- ・デザインの対象は建築物、土木構築物、都市農村空間等とし、幅広い分野の知見を含むものとする
- ・あなたの生き方を支える新しい空間デザインの可能性を提案すること

2. 競技方法

(1) 重視する審査項目

- ・地域の課題を当事者としてとらえているか。
- ・提案内容は一分野の学術・技術・芸術にとどまらない総合的な知恵を有しているか。
- ・あなたの生き方を支える空間デザインの可能性を切り開くものとなっているか。

(2) 予選

- ・当該部門への応募にあたり、防災や事前復興を STEAM 教育の観点から考えるオンライン講座を用意していますので学習をした上で作品を検討するようにしてください。

<https://sites.google.com/anan-nct.ac.jp/bosai-steam/>

(2024 年 5 月 1 日 (水) 頃公開予定)

- ・提案内容をプレゼンテーションポスター(A1 サイズ(縦向きまたは横向き)1 枚以内)にまとめ、期日までにデータで所定の方法で提出する。なお、印刷物の郵送は不要とする。
- ・応募されたプレゼンテーションポスターに対して審査員が審査を行う。10 点程度を選出し、本選出場者を決定する。
- ・審査結果は 2024 年 9 月 2 日 (月) 頃にホームページに掲載するとともに、予選通過チームの代表学生と指導教員に対しては、予選通過を e-mail によって連絡する際に審査員からのコメントを伝える。コメントをもとに本選へ向けて案をブラッシュアップすること。

(3) 本選

- ・本選にて用いる作品は、プレゼンテーションポスター(A1 サイズ(縦向きまたは横向き)2 枚以内、パネル化は自由)、模型(サイズ指定なし)、スライドショーデータ(スライドサイズの指定なし)とし、表現方法として動画や AR、身体表現等を含んでもよい。
- ・会場には、1 作品ごとに幅 1800mm×奥行 1800mm の展示台 1 台(木製、台の床面は FL+200mm、天井高さは 3000mm)の空間を提供し、その空間に作品の世界観を表現すること。また、55 型モニター(脚付き)1 台、幅 1000mm×高さ 900mm のポスター掲示板 1 台、400*400*400 の台 2 つを用意しており、必要に応じてそれらを使用して作品を展示すること。なお、作品は展示した際に審査や観覧をする上で安全性を保つものでなければならない。
- ・パソコンや照明器具、電子機器等を持ち込む場合には事前に事務局に相談をすること。なお、これらは、前日もしくは当日に直接持ち込むことができるが、郵送はすることができない。また、返送も本校からは行うことができないため注意すること。
- ・印刷したプレゼンテーションポスターと模型は 2024 年 10 月 31 日(木)必着で阿南工業高等専門学校宛に郵送をすることとする。
- ・プレゼンテーションポスターのデータは PDF 形式にて、スライドショーデータは PDF 形式と PPT 形式にて 2024 年 10 月 31 日(木)必着で所定のウェブフォームよりアップをすること。これら以外のプレゼンテーションに用いるデータは当日持ち込むことができる。
- ・前日夕方、当日午前中に作品の展示を行うことができる。具体的な日時は本選出場要綱等にて公開する。
- ・本選では、次に示す 3 段階のプレゼンテーションに基づいて審査委員による評価を行う。

プレゼンテーション①：「つなぐ」ワークショップ（1日目午前）

- ・応募者は数名のインターメディアイーターと同じテーブルに着き、プレゼンテーションポスター、模型およびスライドショーデータ（動画や AR 等を用いてもよい）を用いたプレゼンテーションを行い、インターメディアイーターからの質疑に応えると共に、それを参考にして作品のブラッシュアップを行う。ワークショップの時間は120分とする。インターメディアイーターは技術者、行政関係者、市民、中学生などの多様性のあるメンバーで構成をされる。
- ・ワークショップの最後には、応募者がワークショップの成果について、審査員に向けて発表を行う。

プレゼンテーション②：「つたえる」プレゼンテーション（1日目午後）

- ・応募者は審査員に対してプレゼンテーションポスター、模型およびスライドショーデータ（動画や AR 等を用いてもよい）を用いたプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションの時間は8分間とする。その後、審査員から質疑の時間を12分間設ける。
- ・「つなぐ」ワークショップの成果をプレゼンテーションに活用することが望ましい。
- ・1日目夕方に「つながる」エキスカージョン（応募者と審査員との懇親会）を設けますので、ぜひご参加下さい。なお、このイベントは自由参加であり、参加の可否により審査に影響はありません。

プレゼンテーション③：「たかめあう」クリティーク（2日目午前）

- ・応募者は3班に分かれ、1班ごとに1名の審査員が入り、「つたえる」プレゼンテーションで発表をした互いの作品についてとらえた課題や当事者性、創作した空間デザインについて20分間、批評を行いあう。批評とその応答を通じて、当事者性や自らの生き方を支える空間デザインとなっているかに自ら気づいていくことを期待しています。20分経過後、審査員は別の班に移り、再び20分間の批評を行う。これを計3回繰り返します。
- ・批評の結果を受けて、審査員は公開にて作品を審査する。審査中に応募者に対して発言を求める場合もある。審査員は最優秀賞1点、優秀賞2点、審査員特別賞2点を決定する。企業賞については、最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞を除いた作品の中から各企業が選定をする。

3. 予選応募方法

(1) 登録・応募の手続き

① 登録・応募期間：2024年7月29日（月）12:00～8月19日（月）17:00

② 登録・応募方法

* Webによる手続きを利用するためには、Google アカウントが必要となる。

・登録・応募先

デザコン 2024in 阿南公式ホームページ>「空間デザイン部門」>「エントリー」から

<https://デザコン.com/>

・登録時に応募ポスターのデータを提出する（（2）参照）。

③ 受付確認：入力した代表者と指導教員のメールアドレスに受付確認メールを自動配信する。

* メールアドレスについては入力ミスがないように十分確認すること。

(2) 提出物

① 応募ポスターのデータ

・ポスターのサイズ：A1 サイズ（縦向きもしくは横向き）1枚

・ポスターの記載内容：設計趣旨，図面（建築物の場合は配置図，平面図，立面図，断面図等，土木構造物・都市農村空間等の場合は配置図兼平面図，縦横断図等），その他として透視図，模型写真，イラスト等々を適宜選択し，表現すること。

・使用言語：設計趣旨等の主たる言語は日本語もしくは英語とすること。

* ポスターには，応募者の氏名・所属が判別できる情報を記入しないこと。

・データのファイル形式：PDF(.pdf)

・データサイズ：100MB 以下

・ファイル名：[高専名(・キャンパス名)_代表者学生氏名]

* 「高専」「キャンパス」の文字は除く。

例) 阿南_高専太郎.pdf または 香川_高松_高専花子.pdf

(3) 予選審査費

① 1 作品：2,000 円

② 振込期限：2024年8月19日(月)

③ 振込口座

銀行名：徳島大正銀行

店名：阿南支店

店番：002

預金種目：普通預金

口座番号：8584393

口座名義：アナンコウギョウコウトウセンモンガツコウガクセイガカリアズカリキン

振込者名：「部門名称（空白）高専名の略称（空白）担当者名」とする。

例) クウカン アナン コウセンタロウ

* 振り込まれた予選審査費は，いかなる場合においても返金には応じない。

4. 質疑応答

募集要項の内容(課題内容, 設計条件)に関する質疑応答は行わない。ただし, 日程および提出方法などの事務的な質疑については, 下記の期間・方法にて受け付ける。

- ① 受付期間 : 2024年4月22日(月)~5月7日(火)17:00
- ② 質問方法
 - * Web による手続きを利用するためには, Google アカウントが必要となる。
 - デザコン 2024in 阿南公式ホームページ>「空間デザイン部門」>「質疑受付」から
<https://デザコン.com/>
- ③ 回答公開 : 5月中旬~5月下旬に, デザコン 2024 in 阿南公式ホームページの「空間デザイン部門」の「質疑応答」にて, 回答の内容を公開する。

5. 本選への参加

- ① 開催日程 : 2024年11月2日(土)・3日(日)
- ② 予選通過の通知 : 9月2日(月)頃にデザコン 2024 in 阿南公式ホームページに公開するとともに, 予選通過チームの代表者と指導教員のメールアドレスに直接通知する。
- ③ 本選出場要項等 : 9月2日(月)頃にデザコン 2024 in 阿南公式ホームページに公開するとともに, 予選通過チームには予選通過の通知とともにお知らせする。
- ④ 本選参加費
 - ・1名 : 1,800円
 - ・振込期限 : 2024年10月22日(火)
 - ・振込口座 : 3.(3)③と同様
 - * 振り込まれた本選参加費は, いかなる場合においても返金には応じない。

6. 応募資格

- (1) 高等専門学校に在籍する本科生及び専攻科生とする。
- (2) チームは, 1 から 4 名で構成する。
- (3) チームメンバーの所属する学科や専攻は問わない。
- (4) 同一人物が空間部門の複数チームに参加することは認めない。
- (5) 同一人物の予選へのエントリー制限について

デザコン 2024 in 阿南では, 空間デザイン部門・創造デザイン部門・AM デザイン部門の 3 部門のうち 1 部門にしか応募できない。ただしこの 3 部門で予選通過できなかった場合には, 構造デザイン部門への応募を可とする。

7. 審査員及び審査方法

審査は、予選、本選ともに次の審査員が行う。なお、本選は公開審査とする。

委員長：羽藤英二（東京大学大学院教授，博士（工学），技術士（建設部門））

副委員長：三澤文子（建築家，Ms 建築設計事務所代表，一級建築士，住宅医）

委員：堀井秀知（弁護士，防災士，浅田法律事務所）

8. 表彰

- (1) 最優秀賞(日本建築家協会賞(予定)) 1 点
- (2) 優秀賞 2 点
- (3) 審査員特別賞 2 点
- (4) 企業賞数点

9. 著作権等

提出作品の著作権はそれぞれの製作者に属するが、主催者はこれを書籍等の印刷物への掲載また Web 等で公開する権利を有し、これを妨げないものとする。オフィシャルブックには応募作品とともに応募学生名、指導教員の氏名が記載される。また、肖像権の取り扱いについては、参加者からの申し出がない場合、肖像権の使用に同意を得たものとする。なお、予選に提出された応募作品についても公開を予定している。

なお、作品に掲載する図表、文章などはオリジナルのものを使用すること。特に地図等を二次利用する場合には著作権法上留意をして用いること。

10. 付記

- (1) 応募作品には他のコンテスト、コンペティションに応募したものを使用してはならない。
- (2) 応募要項に違反した場合は失格となる場合がある。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 応募作品の取り扱いにおいて、主催者は最善の注意を払うが、天災等の不可抗力による損傷に関しては、責任を負いかねる。また、輸送時の損傷についても主催者は一切責任を持たない。
- (5) プレゼンテーション資料の作成にあたっては、全国高等専門学校デザインコンペティションの趣旨に則った適切な表現を用いること。